

## 予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

### 事業名【新】飛騨美濃合併150周年記念行事開催費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

総合企画部 総合政策課 企画調整係 電話番号：058-272-1111(内2514)

E-mail：c11122@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 6,550 千円 (前年度予算額：0 千円)

#### ＜財源内訳＞

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	6,550	0	0	0	0	0	0	0	6,550
決定額									

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨(現状と課題)

○令和8年は、益田郡、大野郡、吉城郡の飛騨三郡と、それまでの岐阜県であった美濃との合併により、現在の岐阜県が誕生した明治9年から150周年(飛騨美濃合併150周年)という節目の年に当たることから、これを記念して飛騨美濃合併150周年記念行事を開催する。

### (2) 事業内容

○単に150周年を祝うだけにとどまらず、これを契機として岐阜県の魅力を知り、未来を考える機会とする。

①記念式典

②飛騨美濃マルシェ【商工労働部】

### (3) 県負担・補助率の考え方

県10/10

### (4) 類似事業の有無

無

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	136	事前打ち合わせ及び当日対応旅費
需用費	50	消耗品費等
委託料	6,364	式典企画・運営、マルシェ等
合計	6,550	

## 決定額の考え方

--

## 4 参 考 事 項

### (1) 各種計画での位置づけ

なし

### (2) 国・他県の状況

令和6年7月に山形県が全国調査「自治体誕生150年の記念行事の実施について」を実施。45団体から回答があり、結果は①実施済み・実施予定（20団体）、②検討中（6団体）、③実施しない（19団体）。

### (3) 後年度の財政負担

なし

### (4) 事業主体及びその妥当性

県の合併記念事業であり、県が主体となって事業を実施することは妥当。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
- ・150周年を契機として岐阜県の魅力を知り、未来を考える機会とする。

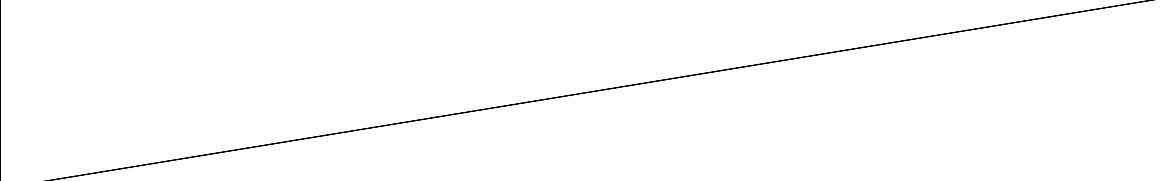
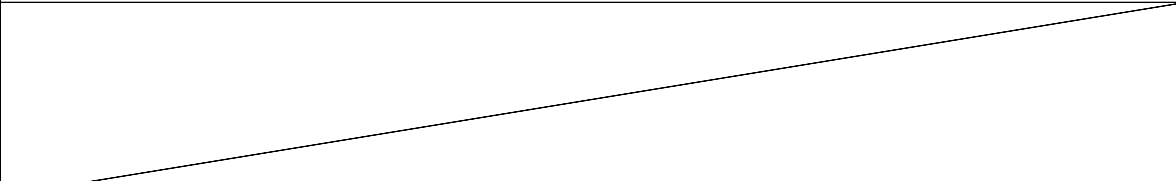
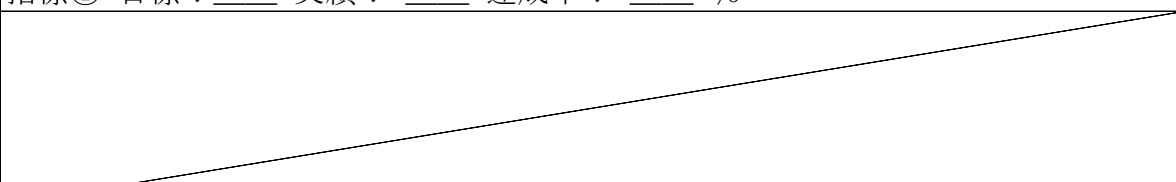
（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

- ・周年記念行事であるため。

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	 <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和5年度	 <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和6年度	 <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3: 増加している 2: 横ばい 1: 減少している 0: ほとんどない	
(評価) 3	・現在の岐阜県が誕生した明治9年から150周年という節目の年にあたることから、これを記念して記念行事を開催するもの。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3: 期待以上の成果あり 2: 期待どおりの成果あり 1: 期待どおりの成果が得られていない 0: ほとんど成果が得られていない	
(評価)	
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2: 上がっている 1: 横ばい 0: 下がっている	
(評価)	

### (今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

### (次年度の方角性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか ・周年事業であり、次年度は実施しない。
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	